



平成29年5月8日

各位

会社名 株式会社 コメ兵
 代表者名 代表取締役社長 石原卓児
 (コード番号: 2780 東証第二部・名証第二部)
 問合せ先 取締役経営企画部担当 鳥田一利
 (TEL. 052-249-5366)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,900	600	590	150	13.69
今回修正予想(B)	40,134	832	815	355	32.47
増減額(B-A)	234	232	225	205	
増減率(%)	0.6	38.7	38.2	137.2	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	45,903	2,789	2,742	1,696	154.86

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,600	310	300	△20	△1.83
今回修正予想(B)	34,891	502	490	147	13.45
増減額(B-A)	291	192	190	167	
増減率(%)	0.8	62.2	63.4	-	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	40,554	2,426	2,400	1,480	135.12

修正の理由

当社グループにおきましては、個人消費の低迷やインバウンド需要の減速等、厳しい経営環境が続く中、それまでの「売上重視」による規模の拡大戦略から「利益重視」への転換を図り、在庫コントロールの強化による売上高総利益率の改善ならびに不採算店舗の退店や広告宣伝費縮減など全般的なコストコントロールの強化に取り組みました。

そのような中、売上高につきましては、2月半ばにオープンした梅田店が好調な立ち上がりを見せたこと、全社的な各種販促キャンペーンが好調に推移したことなどから、想定を上回る見込みとなりました。

利益面の修正要因につきましては、想定以上の売上高が確保できる見通しになったことに加え、「利益重視」の在庫対策実施などによりコメ兵単体での売上高総利益率が順調に回復しており、第4四半期会計期間では前年同四半期比較で2pt近く改善が見込まれること、5月新宿にオープン予定の新店舗について内装設備を譲り受けたことによる特別利益約78百万円の計上が見込まれること等によるものであります。

以上のことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益、当期純利益が前回発表数値を上回る見通しとなりましたので、通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上